

135型のLEDディスプレイでプレーを即座にチェック 明るく見やすい映像で練習の精度と効率が向上



導入先

サントリースポーツ株式会社さま

- 東京都港区(本社)
- 大阪府箕面市を本拠地とする男子バレーボールチーム「サントリーサンバーズ大阪」を運営。同チームは2024-25大同生命SV.LEAGUE MENの初代チャンピオンに輝く。



導入商品

屋内用LEDディスプレイ キットモデル Eシリーズ LED-E015i-135(1.5mmピッチ、フルHD、135型)

- 2025年10月導入。サントリー箕面トレーニングセンター内にある体育館のバレーボールコートサイドに設置し、サントリーサンバーズ大阪のプレーのチェック用に利用されている。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

プロバレーボールチーム「サントリーサンバーズ大阪」では、練習の映像をコートサイドで流し、選手が的確な動作ができているかをセルフチェックしています。従来使っていたプロジェクターの映像は暗くて小さく見にくかったため、視認性の高いディスプレイの導入を考えました。

135型の大きな明るい映像になり、コート上のどこからでも見やすくなりました。

画素ピッチが小さく高画質なため、選手の動きを細かいところまで確認できます。

ディスプレイを保護する防球ガードの装着により、安心して練習に打ち込めます。



サントリースポーツ株式会社
サントリーサンバーズ大阪 バレーボール事業部
課長 津曲 勝利さま チームコーチ 米山 達也さま

■ 導入の背景

従来流していた映像は暗くて小さかった。
視認性の高いディスプレイの導入を検討。

プロバレーボールチーム「サントリーサンバーズ大阪」では、体育館での練習をビデオカメラで撮影し、その映像をコートサイドで流しています。個々の選手が映像を見て、自分が的確な動作ができているかを確認する目的です。従来使っていたプロジェクターは壁面に張った白布に映像を表示していましたが、暗くて小さく、コート上の離れた場所からは見にくくなっていました。そこで視認性の高いディスプレイの導入を考えました。

■ 選ばれた理由

ディスプレイの防球ガードを特注で設置。
シャープのフレキシブルな対応も決め手。

ディスプレイの選定では、トレーニング機器などのさまざまな機器を依頼してきたみずほリースさまに相談したところ、シャープのLEDディスプレイを紹介いただきました。高輝度で明るく、くっきりと見やすいことを第一に評価。コートサイドには、時速100kmを超すスパイクをはじめボールが勢よく飛んでくるため、ディスプレイ破損の心配もありましたが、シャープの担当者に相談すると、ディスプレイを保護するポリカーボネート製の防球ガードの設置を提案してくれるなど、対応力の高さも決め手となりました。

■ 導入後の効果

2、3秒前の映像を流してプレーをチェック。
明るく大きな映像で練習の精度が向上。

練習時、LEDディスプレイでは、映像の遅延装置を使ってリアルタイムの2、3秒前の映像を流し続けており、選手が直前の自分のプレーをチェックできるようにしています。映像が明るく大きくなったので、選手はコート上のどこからでもプレーを確認でき、練習の精度と効率が向上しました。また、ミーティングではLEDディスプレイを使って対戦相手のプレーなどを映像で研究したりもしますが、画素ピッチが小さく高画質なため、選手の動きの細かいところまで分析することができます。

■ 今後の展望

チーム全体のパフォーマンス向上を図る。
対外的なイベントなどにも使用していきたい。

LEDディスプレイで選手が自分のプレーをチェックすることでプレーのクオリティが上がっており、引き続きLEDディスプレイを活用しながらチームのパフォーマンス向上を図りたいと思っています。また、体育館で開く対外的なイベントなどにも活用を広げる可能性があると考えています。



大きな明るい映像でコート上のどこからでも見やすい



防球ガードを設置したので、安心して練習できる



LEDディスプレイの活用で練習の精度と効率が向上